

Library Mate

リクルート満足度調査で全国第7位!

実践女子大学図書館事務部 次長 浪岡正継

リクルートが行っている全国大学学生満足度調査の施設・設備の部で本学図書館が、全国第7位にランクされた。正式には「第2回大学教育改革の学生認知度調査2000」(「カレッジマネジメント101号」に掲載)というもので、日本の大学はどの程度教育改革が進ん

学生が認識する「教育サービス」の実施度合
図書館が充実しており、各専門分野の資料や書籍が豊富である

順位	前回順位	大学名	加重平均値
1	4	大阪市立大学	1.76
2	6	早稲田大学	1.76
3	1	金沢工業大学	1.71
4	9	熊本学園大学	1.58
5	2	札幌大学	1.56
6	10	筑波大学	1.54
7		実践女子大学	1.51
8	5	京都産業大学	1.50
8	3	関西大学	1.50
10	14	一橋大学	1.45
10	8	関西学院大学	1.45
12	20	産能大学	1.41
13	15	東京工業大学	1.40
14	37	東北大学	1.36
15	7	千葉商科大学	1.34
16	13	京都大学	1.32
17		明治大学	1.31
18	24	鹿児島経済大学	1.30
19	29	国学院大学	1.29
20	47	広島大学	1.29

カレッジマネジメント101号(リクルート発行)より

だのか、どの部分で進んだのか、さらにはどの大学で進んだのか、を国公立大学67校、私立大学148校を対象に、1大学から300人を無作為で抽出し、回収数が30人以上の全国215大学について調査結果をまとめたものである。

その中で、図書館に関しては、「施設・設備」の部の「図書館が充実しており、各専門分野の資料や書籍が豊富である」「閉館時間や貸し出しサービスなど図書館が利用しやすい」の2つの調査項目があり、このうち2の「図書館が充実しており、…」で全国第7位にランクされたのである。残念ながら、3についてはランク外であった。

図書館で働くものにとって、このような評価を得たことは、正直に嬉しく思うとともに、今後の励みにもなる。

また、自分の大学に全国的に誇れる施設環境が整備されていることは、学習意欲をかきたてる条件が整っていることにも繋がり、意欲さえあれば、自分でいくらでも活用できる立場にあることを意味しているだろう。

ランク外の3についても、今年度から閉館時間をこれまでの「9:00～18:00」を「8:50～18:45」に延長した。また、昨年まで貸出用カードに記入していた洋書貸出を機械化し、僅かながらもサービスの拡大に努めている。

利用者の高い評価もさることながら、苦情や苦言にも耳を傾けなければならない。サービスカウンターでぞんざいな扱いを受けたとか、質問に対して、答えられないのにそのまま放っておかれたとか、耳の痛い事柄も実際にあったことを、素直に反省しなければならない。更には、今後はインタビューなどを介し、より多様な、より細かな、より緻密なサービス構築を心がけたいと思う。

『下田歌子と源氏物語』

- 実践女子学園百周年記念 特別講座 -

大学生生活文化学科 教授 須賀 恭子

実践アイデンティティ

何年か前ある実業家から「大学出」というラベルは、「何ができること」を意味するのかときかれ、はて、と応答に窮したことがあった。今や「大学出」だけでは情報の価値は低い。そこで付加価値としての資格が目されるのであろう。本学だけの付加価値はなにか。

生活文化学科は設立6年目の学科であり、設立当初から学生と教師の学科アイデンティティ確立のために毎年特別講座を企画実行してきた。この学科では何を目標として学習が行われているのか、卒業時、就職試験で応えてほしいのである。さらに、大学アイデンティティの形成も必要である。こうして百周年の特別講座のテーマは創立者下田歌子・下田精神に決まった。

歌子の源氏物語

学祖について遅ればせながら資料を読むうちに、「早稲田の坪内逍遙のシェイクスピア論と実践の下田歌子の源氏物語講義が面白い」という噂が当時の知識人の間に流れていたことを知った。「歌子」という名は、岐阜の岩村から18才で上京し、和歌の巧さ故に皇后よりいただいた名前と承知していたが、これはどういうことか。

『竹のゆかり』（生誕110年、没後27年に編纂された教え子たちの恩師を忍ぶ記）をみると、寄稿者の半数以上が源氏物語講義の様子を熱っぽく語っている。噂は真実と確信を持った。当時は国文科も家政科も源氏物語講義は必修であり、講堂での授業の前2、3列は著名人を含めた外部の聴講者や政府高官の夫人たちなどで占められていたという。今目的には生涯学習、社会人の受け入れにあたるのであろう。

いくつか引用すると「朗々としたお声でご自身の宮廷生活のご経験をいかしてお話下さる源氏物語のご講義ほど魅力的なものはございません。その後、池田亀鑑先生、島津先生、久松先生の講義を他校に聴講に行ったものです」(乾てつ子、昭7卒)「雨夜の品定め講義中に源氏君や頭中将等をすると実に見事に黒板にお描きになった」(山田富子、昭3卒)「…平安時代の女房たちの風俗をす早い

手つきで書かれたり、水茎の跡美しく字をかかれた…」(荒船とみ子、昭11卒)「くだけたユーモラスな口調にハツとしてお顔を見上げたものでした。高嶋先生は傍目もふらず速記の鉛筆を走らせていられました」(福田即子、昭11卒)

『竹のゆかり』のおかげで歌子源氏の速記の存在と絵がお上手ということを知り得たのであった。速記の荒浪式を読める方を探していることが新聞報道され、いくつかの情報がよせられてきた。最晩年に刊行された『源氏物語講義』首巻、一卷に次いで五帖以下が日の目をみるのもそう遠くはないと思われる。なお、絵については見事な歴史画、錦絵など多数が本学図書館に所蔵されている。(下図参照)



「七重八重…」の歌をもとに

下田精神

特別講座として同窓会のご協力を得て「下田歌子と実践女子学園」の3回のシンポジウムを開き、百周年記念の香雪記念館が満席になり、同窓生や下田先生ゆかりの方にもご出席頂けたのは幸いであった。(この内容は『下田歌子と実践女子学園』生活文化フォーラム』No5 2000年4月に再録)

ところで現在、4年生は就職戦線真っ只中、内定をもらう学生・もらえない学生、悲喜こもごも。学生との会話「最終面接で尊敬する人物をきかれました」「!」「下田歌子先生と応えたら、その理由はなんですかってつっこまれました」「!!」「下田先生は百年も前に女性教育の重要性を説き、実際に実践女子学園を創りました。」「120点!」学生は下田精神を十分に吸収し成長しているのに感無量であった。

オスカーワイルド展

1999年11月20日 ~27日

1999年11月20日に、日本ワイルド協会主催の「第24回ワイルド学会秋季大会」が実践女子大学で開催された。それに並行し図書館でも、香雪記念館一階展示室において当館本間文庫所蔵・ワイルド関係資料の展示を行った。前回、ワイルド展を行ったのは1989年12月のことだったので、資料を公式の場に出すのは実に10年振りのことである。

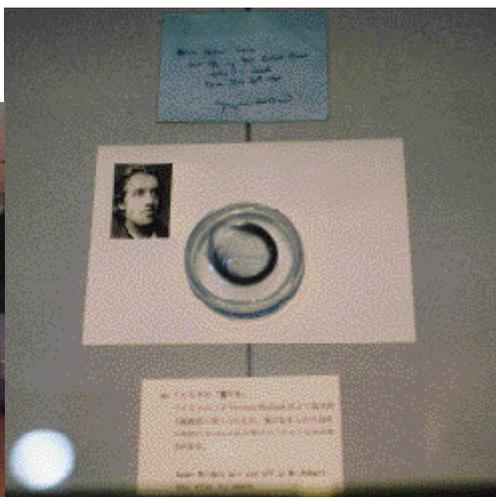
本間文庫は、英文学者、文学博士、当大学の名誉教授であった本間久雄（1886-1981）氏の死後、ご遺族からいただいたワイルド・コレクションを基礎にした文庫である。当館が1989年に作成した『オスカー・ワイルド文献目録』には、文庫約500点の資料が収録されている。

今回の展示では、本間文庫のコレクションから48点を公開した。展示の目玉「ワイルドの髪の毛」は、本間氏がワイルドの第二子Vyvyan Holland氏とも交友があったことから、Holland氏本人から贈られたものである。その他には、ワイルドの著作の初版及び異版、自筆書簡2点、及びワイルド研究・コレクションの第一人者Stuart Mason（1872-1927）による新聞、雑誌、劇場パンフレット等をスクラップした新聞（雑誌）切抜帖17冊の内3冊を展示した。また、Masonが整理しきれなかった劇場パンフレット、プログラム、入場券半券などは額にいれ壁に飾った。

資料1点1点を時間をかけじっくりご覧になる方や、何度も足を運んで下さる方もあり、実に入館者の関心の高い展示であったと思う。この展示は、2000年6月9日から一週間私大図書館協会東地区部会総会に併せて、再度同じ内容で行った。



▲ 展示風景



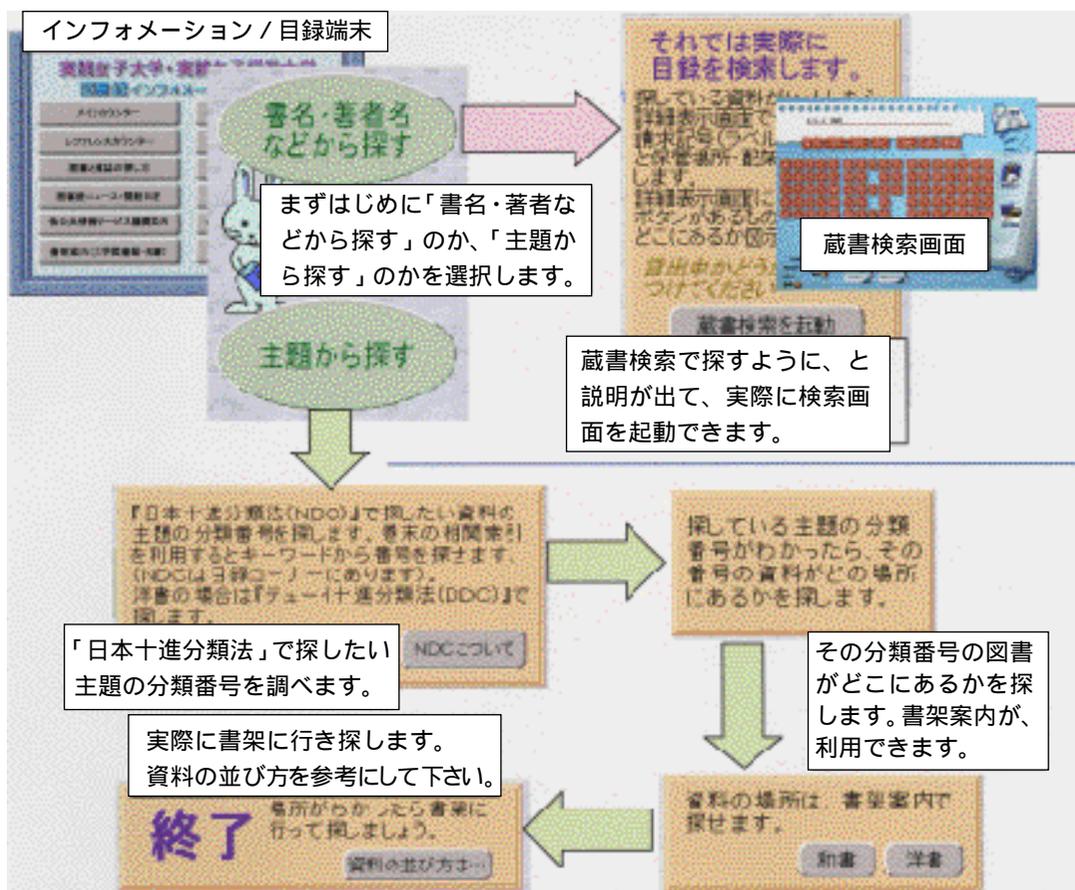
▲ ワイルドの髪の毛

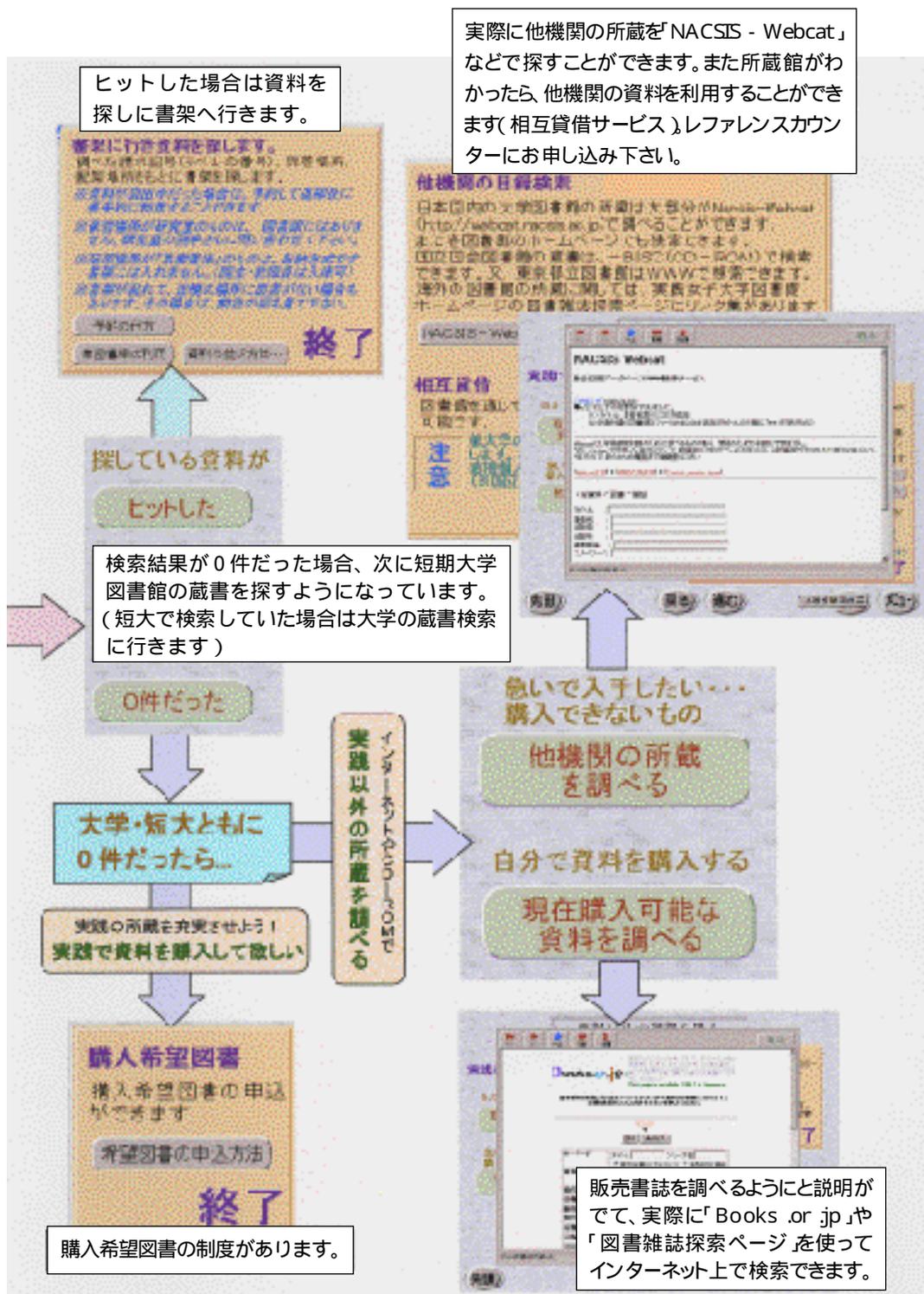
ガイド付き資料検索のススメ

皆さんは、資料を探るときどのようにされていますか？ もちろん、目録検索端末を使って探してはいますよね。ただ、目録検索端末で検索して0件だった場合は、どうですか？あきらめてしまっていないでしょうか？ 検索端末でヒットしなくても、他に資料を探すための方法はたくさんあります。しかし「そんなこと言ったって、具体的にどうすれば良いのかわからない」「別の資料にわざわざあたるのは面倒」などとお思いの方も多いのではないのでしょうか。そんな方のために、インフォメーション端末には「ガイド付き資料検索」があるのをご存知でしょうか？ これは、ガイドに従って検索していくことで、「実践が所蔵してない場合はどうすれば良いのか」「実践以外に他のどの機関で所蔵しているのか」「図書を主題から探すにはどうすれば良いのか」といったことがわかります。以下に紹介するのがその一部です。

【起動方法】インフォメーション/目録検索端末（大学：1階5台・地下1階1台/短大：3台）で「図書と雑誌の探し方」を選ぶと、その中に「ガイド付き資料検索」ボタンがありますのでクリックします。

【操作方法】画面の案内を見ながら、矢印やボタンをクリックしていきます。





インフォメーション端末はテクニカルブレイン社製の「LeadPlus」、目録検索端末は、ブレインテック社製の「情報館95」を使用しています。



学生に薦める本

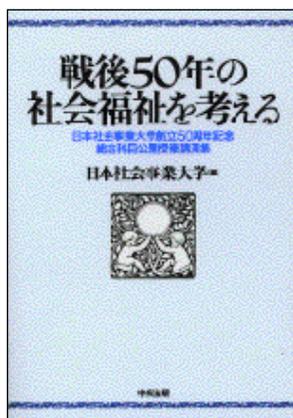
短期大学 生活福祉学科

助教授 西脇 智子

日本社会事業大学編『戦後50年の社会福祉を考える』

(中央法規出版、1989.9.20発行)

(短期大学図書館所蔵 369.04 - N71)



日本社会事業大学編『戦後50年の社会福祉を考える』は、「戦後50年の社会福祉を考える」をテーマに開講された日本社会事業大学創立50周年記念総合科目公開授業(平成8年4月20日～平成9年1月11日)の講演集である。

この本の特徴は、日本社会事業大学が戦後50年果たしてきた役割と戦後社会福祉と福祉教育の歩みとの関係について、特別講師として登壇された歴代卒業生や関係の深い先生方がその幅広い立場からドキュメンタリー・タッチで語られているところにある。

日本社会事業大学の前身は、戦後GHQから「日本にはソーシャルワーカーの養成する場所がない」と急遽厚生省に命令が下り創設された日本社会事業学校である。開校以来、厚生省の委託による指導的社会福祉従事者の養成に当たってきたわが国の社会福祉教育研究のメッカである。

私にはまだまだ知り得ぬ社会福祉の側面がある。福祉とは何かと問われ応えに窮する時、私はこの本を手にする。心静かに読みつつ、福祉とは何かを考えるのである。登壇された社会福祉専門領域で最も活躍されておられる諸先生方の真摯な姿に接し、歴史的経緯を踏まえて学ばせていただく機会に恵まれることは非常な喜びである。

本書は、興味深い3つの視点<第部「戦後福祉50年の思想と政策・制度」、第部「地域福祉の時代と実践」、第部「戦後福祉の50年と日本社会事業大学の教育」>から構成されている。

戦後福祉が直面した原初的な大きな問題の対象は、貧窮者すなわち生活貧窮者であり低所得者であった。さらに児童・婦人・老人・疫病・障害・非行、戦争被害・災害が分化された問題の対象となった。社会福祉事業は、生活問題の担い手である対象に準じてつくられ、また社会保障およびその関連諸政策との関係で機能を中心につくられていった経緯がみえる。英語では福祉をwelfareという言葉で現し「快い生活状態への努力」を意味している。福祉を単なる主観的な心情としてとらえるのではなく、主体的に人間らしく幸福に生きる権利(日本国憲法13条)の基盤、機会、条件であり、日常の暮らしの中で必要とされることへの努力、それが福祉であり、それに対して社会的に生まれてきた対応が社会福祉と呼ばれてきたものである。

国民一人ひとりのものとして、日本国憲法25条1項で保障されている「健康で文化的な最低限度の生活の権利」を生活実現の中で模索する過程で、健康な生活と文化的な生活、つまり生存と発達を統一的にとらえ、さらにその努力の過程として福祉を探究することの重要性が説かれているのである。

社会福祉研究における「生活問題」は、貧困を起点として「誰が貧しいのか」「何故に貧しいのか」という発想を展開してきた。生活の豊かさ、人生の豊かささが求められている今日こそ、「時代と環境を超えて通い合うもの・異なるものはなにか。社会福祉というものは、社会的、歴史的事実として実態をもったものとしてこれを捉え、これを論じなければならない」という大切な視点をしっかり踏まえ直して社会福祉を考えたいものである。

はじめて福祉に向き合う時に、福祉とは何かを自分に問いかける時に、ぜひ本書を手にして一読し、福祉を考えるよすがとしてほしい。福祉へのよき導きがこの本にはあると思う。

『館員の横顔』

私の図書館史

短大図書館事務部

課長補佐 大井 三代子

私の出身は東京のベッドタウンといわれる埼玉県のK市です。戦後生れですが、私の子どもの頃は戦争の後の貧しさが残っていて、学校給食に脱脂粉乳が出ました。疎開先に定着した私の家にとって本を買うのはぜいたくなことだったと思います。公共図書館はありませんでしたから、貸本屋から本を借りてもらうのが楽しみでした。一冊5円か10円でした。

小学校に入学すると図書室があり、いつも女性の担当の先生がいました。本が借りられて、その上昼休みでなくてもきていいと言われたことが子ども心に嬉しかったのを覚えています。

中学校の校舎は兵隊の宿舎だったそうで粗末でしたが、図書館は新しく別棟で建てられていました。日本で最初の円形図書館だそうで、完

成してから見学に見える方が多かったと聞いています。図書館専任といっても大学生のアルバイトだったようですが、図書の入入れ、整理、貸出をしていました。中学3年の時は図書館の本をほとんど読んでしまったので、担任の先生が自宅の本『古事記』(日本古典文学大系)を貸してくれました。それを機会に日本の古典を読むようになりました。

高校では図書館専任職員がいました。この図書館では研究書や「国文学解釈と鑑賞」という雑誌を読むことを経験しました。また誰が何を読んだか教えてはいけない - 個人のプライバシーを守るということを教わりました。

大学ではレポート、卒論などで図書館通いをしたことはいうまでもありません。資料があっただけではなく適切なアドバイスをいただいたことは忘れられません。当時の図書館長であった三谷栄一先生は日本の図書館学の第一回生で、文学と図書館学の両方を御教示いただきました。

私と図書館の関係を思う時、司書でなくてもいつも担当者がいたということは大きな意味を持っていたと思います。未来の図書館が多くの人の側近くあることを願ってやみません。

Library Mail

図書館で新聞記事を探そう!!

図書館で新聞記事を検索・閲覧するための方法はいくつもありますが、このたび新サービス/新規購入資料によってより充実しました。以下に紹介します。

朝日新聞デジタルニュースアーカイブ(略:DNA)【外部データベース】

1984年8月以降の朝日新聞の260万件以上の記事全文を検索・閲覧できます。昨日の記事でも見る事が可能です。また「AERA」創刊号からの記事も見ることができます。

著作権の関係で全文が表示されないものもあります、その場合は縮刷版をご利用下さい。

【利用方法】

利用手続きは特に必要ありません。大学・短大図書館内の利用案内端末、あるいはインターネット端末から起動します。利用案内端末からはトップメニューから「CD-ROM/データベース」を選んで、朝日新聞DNAのボタンをクリックして下さい。インターネット端末からは、トップページにリンクがありますのでそこから接続します。料金は無料です。

終了する時は、必ず終了画面で検索終了ボタンを押してください。

同時に接続できるのは大学・短大共通で3台までです。3人以上が使っていると新たに接続することはできません。接続できなかった場合は、しばらく待ってから再度試してみてください。

明治の讀賣新聞【CD-ROM】

大学図書館

明治7年(1874)の創刊号から明治45年までの讀賣新聞の全紙面を画像データで収録。キーワード、掲載日、分類等から検索が可能です。CD-ROM39枚組。

【利用方法】

「AV資料」カードに記入してレファレンスカウンターに申し込んでください。



2000年7月～2000年12月

大学図書館

開館時間

通常 月～金 8:50～18:45
 土 8:50～16:00
 試験期も通常開館時間と同じ

夏休み期間(7/31～9/20)
 月～金 9:00～16:00 土曜閉館

休館日

書庫整理日: 毎月末の火曜日
 夏休み期間: 毎週土曜日 8/10～8/19
 注意!!
 8/14～17は害虫駆除のため有害ガスを使用します。本館は立入り禁止となります。

試験期の貸出

7/1～7/24 3日間貸出

夏休み特別貸出

期 間: 7/25～9/8
 冊 数: 無制限
 返却日: 9/25

卒論作成者のための特別貸出

対 象: 博士論文・修士論文作成者
 卒業論文作成者(全ての学部)
 受付期間: 10/2～11/9
 貸出期間: 貸出日から1ヶ月間
 冊 数: 無制限
 指定図書・雑誌は通常貸出です。
 特別貸出対象資料は、図書のみです。
 詳細や変更は掲示にてお知らせします。

短期大学図書館

開館時間

通常 月～金 9:00～17:30
 土 9:00～16:00
 試験期(6/12～7/25)

月～金 9:00～18:00
 土 9:00～16:00
 夏休み期間(7/31～9/20)
 月～金 9:00～16:00 土曜閉館

休館日

書庫整理日: 月中旬の水曜日
 夏休み期間: 毎週土曜日
 8/7～9/8 は、夏季休業及び蔵書点検のため休館。

試験期の貸出

6/26～7/25 3日間貸出

夏休み特別貸出

期 間: 7/26～8/4
 冊 数: 図 書 無制限
 AV資料 6点 7/26～9/19
 指定図書 3冊 7/27～9/19
 返却日: 9/25

ポケットカレンダーでは10/16 が休館になっていますが開館します。
 体育祭のため、10/17 は閉館します。
 常盤祭のため、11/10～13 は閉館します。

編 集 後 記

2000年代最初の発行となる24号はいかがだったでしょうか。今号から編集委員が土居・竹田・和田・笹野とメンバーが変わりましたので、お知らせいたします。今年オリンピックがありますね。館報にも図書館内外で起こった色々なドラマを載せていこうと思っています。

Library Mate 第24号 2000年7月

発行所 実践女子大学図書館
 東京都日野市大坂上4-1-1
 URL: <http://www.jissen.ac.jp/library/>
 実践女子短期大学図書館
 東京都日野市神明1-13-1
 URL: <http://www.jissen.ac.jp/library/jcol/>
 発行責任者 板垣弘子

平成12年度図書委員会委員

板垣 弘子(図書館長)
 土井 光祐(大学 国文学科)
 小柳 康子(大学 英文学科)
 片桐 頼継(大学 美学美術史学科)
 後藤 英子(大学 食生活科学科)
 山崎 和彦(大学 生活環境学科)
 門 乃里子(大学 生活文化学科)
 高瀬 真理子(短大 日本語コミュニケーション学科)
 遠藤 光(短大 英語コミュニケーション学科)
 西脇 智子(短大 生活福祉学科)
 曾根原 直子(短大 食物栄養学科)
 石井 紀子(図書館学課程)